

「境界線、そして交差する点へ

ー アーツ前橋コレクションから考えるコスモポリタニズム ー

2022年4月29日（金・祝）～7月18日（月・祝）



池田政治
イケムラレイコ
狩野守
川隅路之助
近藤嘉男
清水刀根
正田壤
高橋武
高橋常雄
武澤久
田中恒
東宮不二夫
中村節也
南城一夫
深谷徹
福田貂太郎
森亮太

ーアーツ前橋コレクション
から考える
コスモポリタニズムー

境界線、
そして
交差する
点へ



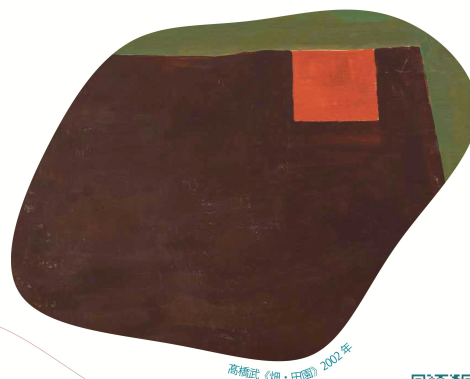
森亮太《ハーモニー》1974年

4/29（金・祝）▶7/18（月・祝） 入場無料

会場 1F ギャラリー
開館時間 10:00-18:00（入館は17:30まで）
休館日 水曜日（ただし5月4日（水・祝）は開館）、5月6日（金）
主催 アーツ前橋 〒371-0022 群馬県前橋市千代田町 5-1-16
お問合せ Tel.027-230-1144 <https://artsmaebashi.jp/>



東宮不二夫《心臓》1975年



高橋武《煙・田園》2002年



はじめに

人間が土地を移動することは一種の習性といえるのでしょうか？古来よりお伊勢参りや四国のお遍路をめぐる旅から、近年では行先未定のバックパッカー体験記がベストセラーとなったように、“未知の世界を知りたい”という好奇心を芽とした移動は、生物学にみても同じく移動をする渡り鳥や魚類の遡上・回遊とは一線を画します。

本展では、自らが暮らす場所の地層を掘り下げた高橋常雄、田中恒、高橋武の視点から出発し、インスピレーションの源泉を求めて国境を越え海外へ渡った、深谷徹、中村節也、狩野守らによる表現の飛躍を、アーツ前橋のコレクションから再検証します。こうした物理的な移動に加え、詩的な空想の世界へと旅をした東宮不二夫、正田壤、武澤久の作品や、アーツ前橋の多文化共生プロジェクト〈イミグラジオ〉など約 30 点の作品・資料を展示します。

地理的・時代的・社会階層的な〈移動〉によって見えてくる複層の世界は、すでに私たちの暮らす場所にも存在しています。日常から非日常への越境体験により生み出された作品を通して、未知の場所へ行きたいという願望を新たにしたり、自分が今いる場所への思いを一層強くするかもしれません。以前と同じ世界が戻らないとしても、私たちの視点そのものを絶えず刷新することで、皆さん一人ひとりにとって特別な意味を持つ場所へ思いを馳せていただける機会となれば幸いです。

開催概要

【展覧会名】「境界線、そして交差する点へ —アーツ前橋コレクションから考えるコスモポリタニズム—」

【会 期】2022 年 4 月 29 日（金・祝）～2022 年 7 月 18 日（月・祝）
*6 月 2 日（木）から一部展示替え

【開館時間】10 時 00 分～18 時 00 分（入場は 17 時 30 分まで）

【休 館 日】水曜日（ただし 5 月 4 日（水・祝）は開館）、5 月 6 日（金）

【会 場】アーツ前橋 1F ギャラリー

【観 覧 料】無料

【主 催】アーツ前橋

【出品作家】池田政治、イケムラレイコ、狩野守、川隅路之助、近藤嘉男、清水刀根、正田壤、高橋武、高橋常雄、武澤久、田中恒、東宮不二夫、中村節也、南城一夫、深谷徹、福田貂太郎、森亮太

関連イベント

- ◎詳細、お申し込みはアーツ前橋 HP をご覧ください。
- ◎事前申込制のイベントは定員に達し次第、締め切らせていただきます。
- ◎新型コロナウイルス感染症の状況により、変更・中止となる場合がございます。

●子ども向けワークショップ

「線のふしぎ！ドライポイントで版画をつくろう」

講 師：秋山 佳奈子（版画家・画家）
日 時：2022 年 5 月 28 日（土）14 時 00 分～16 時 00 分
会 場：アーツ前橋スタジオ
定 員：先着 5 組
対 象：市内在住・在学の小学生
参 加 費：無料
参加方法：事前申込制／先着順。QR コード先の申込フォームまたは
お電話（027-230-1144）にてお申込みください。1 度のお
申込みは最大 3 名まで。
締 切：前日まで



<https://www.city.maebashi.gunma.jp/cgi-bin/inquiry.php/203>

●親子向けツアー「はじめまして びじゅつかん」

日 時：① 2022 年 5 月 16 日（月）
② 2022 年 6 月 13 日（月）
③ 2022 年 7 月 11 日（月）
各回とも 10 時 00 分～10 時 30 分
会 場：アーツ前橋 ギャラリー1
定 員：各回先着 5 組
対 象：2 歳程度から小学校低学年までのお子様とその保護者
参 加 費：無料
参加方法：事前申込制／先着順。QR コード先の申込フォームまたはお電話（027-230-11

44) にてお申込みください。1 度のお申込みは最大 3 名まで。
締 切：各回の前日まで



<https://www.city.maebashi.gunma.jp/cgi-bin/inquiry.php/204>

●担当学芸員によるギャラリートツアー

日 時：2022 年 7 月 2 日（土）14 時 00 分～14 時 30 分

会 場：アーツ前橋 ギャラリー1

定 員：先着 5 組

対 象：どなたでも

参 加 費：無料

参加方法：事前申込制／先着順。お電話（027-230-1144）にてお申込みください。1 度のお申込みは最大 3 名まで。



<https://www.city.maebashi.gunma.jp/cgi-bin/inquiry.php/205>

内覧会／プレス向けツアー

日 時：2022 年 4 月 28 日（木）15:00～16:00

内 容：15:10 より担当学芸員による作品解説

参加方法：※ 要事前電話申込 TEL：027-230-1144

備 考：上記日程以外でも随時取材対応させていただきます。下記「お問い合わせ先」
広報担当までご希望日時をご連絡くださいませ。

お問い合わせ先

前橋市役所文化スポーツ観光部文化国際課アーツ前橋

担当：根岸（広報）、新井（学芸）

〒371-0022 群馬県前橋市千代田町 5-1-16

TEL : 027-230-1144 / FAX : 027-232-2016

H P : <https://www.artsmaebashi.jp/>

E-MAIL : artsmaebashi@city.maebashi.gunma.jp

交通案内

●公共交通機関

JR「前橋駅」北口から徒歩約 10 分
上毛電鉄「中央前橋駅」から徒歩約
5 分

●自動車

関越自動車道「前橋 I.C.」から車で
約 15 分

※地図内 **P** マークの駐車場のご利用
に関しては、駐車券に割引処理いた
します。



広報用画像

記事掲載についてお願い

- ・掲載にあたっては、展覧会名と会期を表記してください。
- ・画像等を掲載する場合は、キャプション・クレジット等を正確に表記してください。
- ・掲載記事や VTR は、資料として保管いたしますのでアーツ前橋までご送付ください。
- ・取材及び収録等の際は、必ず事前にお問い合わせください。

【1】



高橋常雄《春丘》1953 年
※前期のみ展示

【2】



森亮太《ハーモニー》1974 年頃

【3】



福田貂太郎《南の祭り》1946 年

【4】



正田壤《ダナエ》1998 年

【5】



高橋武《畑・田園》2002 年

【6】



中村節也《砂絵を描くインディアン》1963 年

【7】



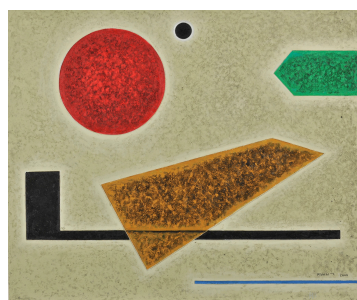
東宮不二夫《何処へ I》1981 年

【8】



田中恒《農相 (青)》1973 年

【9】



武澤久《天と地と (契り)》
2000 年

アーツ前橋「境界線、そして交差する点へーアーツ前橋コレクションから考えるコスモポリタニズムー」展 広報用画像申込書

アーツ前橋 広報担当 宛 FAX 027-232-2016

ご希望の画像の番号に○をつけてください。画像(JPEG)をメールにてお送りいたします。

*本展覧会の広報を目的とする場合に限り、提供致します。個人のブログ等への掲載や鑑賞等を目的とする場合には提供できません。

*掲載にあたっては、キャプション・クレジット等を正確に表記してください。

番号	キャプション・クレジット等
【1】	高橋常雄《春丘》1953年 アーツ前橋蔵 ※前期のみ展示
【2】	森亮太《絆》1974年頃 アーツ前橋蔵
【3】	福田紹太郎《南の祭り》1946年 アーツ前橋蔵
【4】	正田壤《ダナエー》1998年 アーツ前橋蔵
【5】	高橋武《畑・田園》2002年 アーツ前橋蔵
【6】	中村節也《砂絵を描くインディアン》1963年 アーツ前橋蔵
【7】	東宮不二夫《何処へI》1981年 アーツ前橋蔵
【8】	田中恒《農相（青）》1973年 アーツ前橋蔵
【9】	武澤久《天と地と（契り）》2000年 アーツ前橋蔵

媒体情報 *できるだけ詳しくご記入ください。

発行日：	発行元：
貴社名：	
部署名：	担当者 名：
所在地： 〒	
TEL：	FAX：
E-MAIL：	